

第15回東日本都道府県小学生陸上競技交流大会  
秋田県選手選考について

R8.3.15 現在

1. 期日 令和8年8月8日(土)
2. 会場 函館市 千代台公園陸上競技場
3. 種目 (5、6年生) ※大会要項はまだ確定していない  
【男女各】 ・5年100m ・6年100m ・800m(予定)  
・80mハードル ・走高跳 ・走幅跳 ・ジャベリックボール投
4. 大会参加の概要
  - (1) 選手は、秋田県選手団として行動する。引率は秋田陸上競技協会普及部員が担当する。
  - (2) 8月7日(金)秋田駅または大館能代空港集合と、8月9日(日)集合場所で解散に、保護者が送迎する。  
行程予定 7日 青森までバス移動。フェリーで函館へ移動、ミーティング等を行い、  
函館市内宿泊  
8日 大会出場 函館市内宿泊  
9日 フェリーで青森へ移動、青森から集合場所までバス移動。解散
  - (3) 大会出場への経費は、秋田陸上競技協会等からの一部補助がある。
5. 選手選考について
  - (1) 選考対象の大会
    - ① 令和8年度秋田県小学生陸上競技交流大会の県内9地区の予選大会
    - ② 令和8年6月21日までに秋田県内で開催される陸上競技大会・記録会(秋田陸上競技協会ホームページ内の競技日程一覧に記載されている競技会)
  - (2) 選考基準
    - ① **選考対象は予選・決勝の全記録とする。追い風参考の記録も含む。**
    - ② トラック種目の記録において、土の競技場での手動計時の記録は、電動計時の記録とそのまま比較する。(例:14秒5→14秒50。)全天候型の競技場での手動計時の記録は、0.24秒を加えて電動計時の記録と比較する。  
(例:14秒5→14秒74。)
    - ③ 対象の全大会から、**原則上位記録の2位までの選手**を選考する。ただし、同一選手の複数の種目での出場はできない。出場辞退者がいた場合の繰り上げは行わない。
    - ④ 以下の場合のみ、上位記録3位以下の選手を繰り上げて選考する場合がある。
      - ・ 複数種目権利取得者があった場合、その選手または保護者が種目を選択する。空いた種目の選手を繰り上げる場合がある。
      - ・ **同一大会の同じ種目の出場者から、複数の選手は選考しない。**(強い追い風等、好条件の大会に偏るのを防ぐため。出場者の地域の偏りを防ぐため。)
    - ⑤ 同記録のため2位以内の選手が3人以上いた場合の選考
      - ・ 100mと80mハードルは、風向風速の条件が悪かった方の選手を選考する。
      - ・ 走高跳は、選考対象記録を出した大会の試技数等を確認し、走高跳のルールでより上位の選手を選考する。
      - ・ 走幅跳とジャベリックボール投は、選考対象記録を出した大会のセカンド記録で比較する。

※これらの方法でも選考対象選手が決まらない場合は、3人以上の選手を選考する場合がある。
  - (3) 各種目について
    - ① **男子の800mの選考は、対象大会の1000mの記録とする。**
    - ② 80mハードル、走高跳、走幅跳、ジャベリックボール投の選考は、**コンバインドA、コンバインドBのそれぞれの種目の記録を含む。**
6. 選考結果の通知及び申込について
  - (1) 選考結果は、6月23日までに秋田陸協HP上に掲載する。同じく、郡市陸協担当者からチームまたは学校関係者に通知する。
  - (2) 選考された選手の保護者またはチームの責任者は、6月26日までにHPに示された秋田陸協担当者へ大会参加の意思をメールで連絡する。
  - (3) 東日本大会参加の説明会を、6月28日(日)県営陸上競技場会議室(予定)で開催するので、参加選手の保護者(または代理人)が必ず出席する。
7. その他
  - (1) 大会出場者は、後日決定する事前の合同練習会に可能な限り参加する。
  - (2) 大会要項については、道南陸上競技協会のHPに掲載される。